# 令和5年度 第1回

# 福岡市立学校給食センター運営委員会

# 次 第

1	開会挨拶	(会長)
1		(云灰)

- 2 副会長の選出
- 3 議事

【 議 題 】	ページ
(1)学校給食事業の概要について(実施体制、事業概要等)	•••1
(2) 学校給食センターにおける献立作成、食育指導について(実施概要等)	• • • 7
< 添付資料 >	
令和5年度 献立等計画	••10
【報告】	
(1) ストローレス牛乳パックの導入	$\cdot$ · 1 1
(2) 水素自動車による給食配送	••12
(3)7月10日一斉休校の際の対応	· · 13

# 4 閉 会

日 時 令和5年8月25日(金)10:30~

#### 議題1 学校給食事業の概要について(実施体制、事業概要等)

#### 1 実施体制

#### (1)法的な位置づけ等

- ① 学校給食センターは、法律に基づく教育機関として設置 〔 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)〕
- ② 学校給食センターの<u>運営に関して必要な事項は福岡市の条例・規則で規定</u> 「福岡市立学校給食センター条例(昭和 47 年 |2 月 28 日条例第 8| 号) 同条例施行規則(昭和 48 年 3 月 | 日教育委員会規則第 2 号)

#### (2) センター給食のしくみ

#### 【学校給食センター運営委員会】

学校給食センター運営状況の報告、必要な事項の調査審議 (前述の条例 第4条)



#### 【教育委員会】

#### 給食運営課

- ・給食運営等に関する総合調整
- ・公益財団法人 福岡市学校給食公社(給食公社)との連絡調整
- ・食に関する指導 等

#### 健康教育課

給食費関係事務

## 学校

給食指導 食数管理

#### 学校給食センター

組織 第 | 給食センター、第2給食センター、第3給食センター

人員 各センター:センター長 | 名、中学校所属栄養教諭 4名

業務 給食実施計画・献立作成、給食運営(調理等業務の管理監督、調整等)、 給食指導 等

#### 給食運営業務の一部は業務委託

#### 【業務委託①】

食材料(給食物資)の調達、安全確保

<委託先> 給食公社

#### 【業務委託②】

給食調理、食器具の洗浄・消毒 給食配送、学校配膳室業務

#### <委託先>

第 | センター:㈱福岡市第 | 学校給食サービス 第 2 センター:㈱福岡市第 2 学校給食サービス

第3センター:(株)福岡スクールランチパ゚ートナーズ

# (3)給食センター概要

項目	第1給食	センター	第2給食	センター	第3給食	センター
所在地	博多区	東平尾	東区香椎	浜ふ頭	西区今	宿青木
敷地面積	約13,1	7 7 m²	約 1 2,6	0 5 m²	約26,8	574 m²
延べ床面積	階:約	7 5 I m <sup>2</sup> 4,499 m <sup>2</sup> 2,252 m <sup>2</sup>	約5, I階:約 2階:約		階:約	4   6 m <sup>2</sup> 5,229 m <sup>2</sup>  ,187 m <sup>2</sup>
事業方式		TO)方式	PFI(B			TO)方式
事業期間	平成24年12月~	~令和  年3月	平成26年12月~	令和13年3月	平成30年12月~	-令和17年3月
供用開始	平成26年	F9月2日	平成28年	3月30日	令和2年1	0月15日
運営期間	平成26年9月~ (   4年		平成28年8月~ (   4年		令和2年10月~ (   4年	
運営事業者	株式会社福 校給食サー		株式会社福原校給食サーb		株式会社福 ランチパー	
(代表企業)	(東洋食品	株式会社)	(東洋食品村	株式会社)	(株式会社ジー	-エスエフ)
供給能力	13,0	00食/日	13,0	00食/日	15,0	00食/日
令和4年度提供食数	2,422	2,667食	2,427	,704食	2,702	2,062食
	中学2   校	、特支2校	中学2   校、	特支2校	中学22校、	、特支Ⅰ校
担当校	Aコース	Bコース	<u>A コース</u>	Bコース	Aコース	Bコース
	春吉	東光	福岡	箱崎	姪浜	西福岡
	高宮	東住吉	城西	千代	玄洋	高取
	花畑	三宅	友泉	博多	金武	城南
	那珂	筑紫丘	和白	警固	北崎	梅林
	曰佐	三筑	志賀	当仁	元岡	長尾
	席田	吉塚	香椎第2	百道	壱岐	原
	長丘	平尾	多々良中央	香椎第 I	早良	原北
	柏原	老司	照葉	多々良	西陵	田隈
	野間	板付	青葉	和白丘	内浜	次郎丸
		宮竹		香椎第3	壱岐丘	片江
	若久特	横手	福岡中央特	城香	下山門	原中央
	屋形原特	箱崎清松	東福岡特	松崎	生の松原特	
当初契約額	9,910,	, 328, 835 円	11,766,	335,584 円	13, 783,	, 177, 714 円
令和5年度予算 (合計2,346,947,845円)		,613,687円	786,	885,208円		, 448, 950 円

※小学校 | 44 校、中学校 5 校、特別支援学校 2 校は自校内で給食調理を実施。

# 2 事業概要

# (1) 献立作成から給食実施までの流れ(概要)

以下のような手順で、献立の作成、給食物資の調達、給食の調理・提供等を行っている。

(給	実施時期 食実施を起点)	実施すること		概要
①	前年度の 夏休み中	年間献立原案 作成		について、1カ月毎に担当の ・作成し、年間を通じた配慮事項
2	約6か月前	献立原案作成	・献立は、基本的に (※献立作成時の考	カ月毎に作成   え方は議題2に記載)
3	約5か月前	献立検討会	・給食センター栄養教諭	iが合同で <mark>献立原案検討、調整</mark>
4	約4か月前	調理業務受託者との打合せ	・献立原案について	給食運営受託者と打ち合わせ
⑤	約3か月前	献立管理委員会	・ <b>審議の上で、実施</b> 【委員構成】学校関	i献立を決定  係者、保護者代表等
6	約2か月前	<b>物資選定会</b> (給食公社所管)		<b>給食物資を審査、選定</b> 係者、保護者代表等
			アニ給食物資受入	品質、鮮度の確認
			イ 調理	衛生管理の徹底、 「おいしい」のための工夫
7	_	給食実施	ウ検食	給食センター職員が、味、形状等 に異常がないか確認
			エ 給食の配送	給食開始 30 分前までに完了
			オ 食器・食缶の 回収・洗浄	食べ残しはリサイクル業者へ
8	約1か月後	献立反省会		前が合同で、献立内容や調理作業 い出し、次年度献立に生かす。

#### (2) 給食物資の調達に関連する事業

#### ① 給食物資の検査等(給食公社が所管)

安全・安心な給食物資の供給のため、給食使用前の抜き取り検査等を実施し、食品衛生法等 への適合状況を確認している。

【参考:令和4年度実績(小学校給食等含む)】

#### ア 細菌、食品添加物、残留農薬検査等

検査内容	検体品目数	検査項目数	不適合件数(※)
細菌(大腸菌群等)、食品添加物、 残留農薬、ヒスタミン濃度、カビ毒 など	679	8,974	8

#### ※不適合事例の概要

項目	件数	内容	対応等
細菌	3	豆腐(しめ)、[冷] えびフライ、[冷] かれいフライ (黄色ぶどう球菌陽性、腸炎ビブリオ陽性、生菌数基準超過)	適切な製造を指導し た後に再製造、再検
ヒスタミン	2	[冷] かつおフライ、[冷] かつお米粉 フライ(納品規格基準値超過)	査を実施。 細菌のうち   件は他
食品添加物	3	白ワイン、[冷] えびのてんぷら、[冷] てんぷら(カット) (酸化防止剤二酸化硫黄基準超過、漂白剤二酸化硫 黄検出、ソルビン酸検出)	業者による代替品で 対応。その他は基準 適合を確認。

#### イ アレルゲン検査

検査内容	検査品目数	検査項目数	不適合件数(※)
アレルゲン簡易検査	267	1,317	
アレルゲン本検査	24	26	2

#### ※不適合事例の概要

品名	内容	対応等
[冷]てんぷら(角 カット)	「小麦」20ppm 以上検出 「甲殻類」10.9ppm 検出	再製造後の検査で、不検出のた め適合とした。
[冷] 野菜つみれ	「甲殼類」10.4ppm 検出	再製造後の検査で、IOppm 未満 のため適合とした。

#### ② 地産地消の推進

地産地消や食育の観点から、市内産、県内産及び九州産の給食物資を優先的に使用している。現状、米、野菜などの生鮮食品のほか、加工食品も使用。

また、新規の市内産食材料の検討については、関係者であるJA、本市農林水産部局とと もに立ち上げている協議会にて、継続的に実施(福岡市農畜産物消費拡大推進協議会)。

#### 【参考:令和5年度 市内産加工食品 使用計画】

使用予定 加工食品数	加工食品名
11	福岡野菜のメンチカツ、福岡のあまおうタルト、姪浜味付けのり、 小呂島産ぶりフレーク、能古島甘夏マーマレードなど
うち新規	福岡野菜のハンバーグ

#### (3) 給食センターでの給食調理等に関連する事業

#### ① 食物アレルギーを有する児童生徒への対応について

児童生徒のうち一定数は、何らかの食物アレルギーを有しており、給食センターにおいては安全面、栄養面に配慮し、以下のとおり対応している。

#### ア アレルギー対応食の調理・提供方法

項目	概要
対応食区分	3区分からの選択制 ・乳 対応 ・卵 対応 ・卵 対応 ・8種 対応(乳、卵、小麦、えび、かに、そば、落花生、ごま)
提供の要件	・安全面を考慮し、医師の診断など特定要件を満たす児童生徒を対象 ・提供開始前には、必ず保護者等との面談も実施
献立の工夫	単にアレルゲンを除去するだけでなく、一部献立については、原因 食品の代替となる食品を使用し、見た目や味も基準献立に近づけるな ど、栄養面はもとより嗜好面にも配慮した献立の提供に努めている。 (例:「卵オムレツ」の替わりに、「かぼちゃ、豆腐、挽き肉等をオ ムレツの形に成形して焼き上げて」提供)。

## イ 詳細献立表の配布

使用している食材料名やアレルゲン情報の詳細を記載した「詳細献立表」を毎月作成し、学校及び希望する児童生徒に配布している(市 HP にも掲載)。

#### 【参考:詳細献立表の記載内容】

## A) 献立ごとにすべての食材料、調味料を列記

おかず	おもな材料	調味料
	鶏肉, <b>鶏卵</b> , ◎61角切り豆腐, ◎39わかめ, えのきたけ, ◎2でん粉	昆布(出し用), さば節(出し用), ©7清酒, 塩, ©40濃ロしょうゆ, ©41淡ロしょうゆ

B) 食材料、調味料のうち加工品については、さらに原材料や含まれるアレルゲン情報(アレルゲン 28 品目に対応)も記載(同一工場内等でのアレルゲン取り扱い情報等も記載)

番号	品名	食材料名	
⊚40	濃口しょうゆ	塩, 大豆, <b>小麦</b> , アルコール(さとうきび) ◆(同一工場)鶏卵, 牛乳, 大豆	

#### ② 給食の食べ残し(残食)に係る調査について

給食の充実度を量る指標の I つとして、福岡市では残食率調査を実施するとともに、残食の縮減に向けた取り組みを実施している。

※残食率:給食センターで「提供した給食の重量」「学校から返送された残食の重量」 を計測。提供した重量に対する残食の重量の割合を、残食率として算出。

#### ア 残食の推移

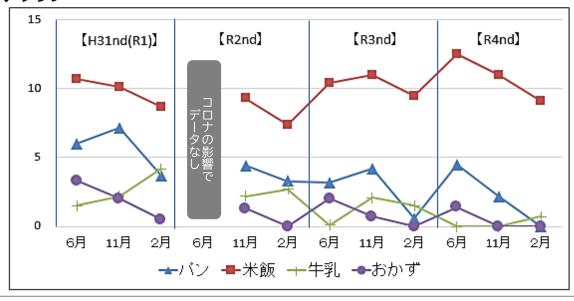
直近4年度の状況は、以下のとおり。

#### 【直近4年度(平成31年度~令和4年度)の残食率(%)の推移】

゠゙゠゙

	H31	nd (R1	nd)		R2nd		R3nd			R4nd		
	6月	11月	2月	6月	11月	2月	6月	11月	2月	6月	11月	2月
パン	6.0	7.2	3.7		4.4	3. 3	3. 2	4.2	0.6	4.5	2.2	0.0
米飯	10.7	10.1	8.7	デローナ	9.3	7.4	10.4	11.0	9.5	12.5	11.0	9.1
牛乳	1.5	2.2	4. 2	タの	2.2	2.7	0.1	2.1	1.5	0.0	0.0	0.7
おかず	3.3	2.0	0.5	な影 し響	1.3	0.0	2.0	0.7	0.0	1.4	0.0	0.0

#### ◆ グラフ



#### イ 残食の縮減に向けた取り組み

#### (ア)献立等の工夫

提供量の調整(学年毎等で調整、栄養面には配慮)、食べやすさに配慮した献立(味付け、組み合わせ)。

#### (イ) 栄養教諭による指導

食育指導の I つとして、配膳時つぎ分け指導、配付物等による残食減量の呼びかけ等 (食育指導については議題 2 に記載)。

#### (ウ) 給食時間の確保

中学校に対して給食時間延長を働きかけてきた経緯あり。給食時間は延伸傾向。

※参考:給食時間35分以上の中学校

平成20年度:約6% ⇒ 令和5年度当初時点:約8 | %

#### 議題2 学校給食センターにおける献立作成、食育指導について(実施概要等)

#### 1 献立作成について

#### (1) 基本的な考え方

- ① 児童生徒が身体的にも精神的にも急速に成長する大切な時期に、身長・体重や活動量、嗜好等を勘案 した上で、児童生徒に適した栄養量を摂取できるよう献立を作成する。
- ② 献立作成時は、本市学校給食で摂取する栄養量の基準である「福岡市学校給食摂取基準(※)」を目安に献立を作成する。

#### ※福岡市学校給食摂取基準とは

- ・国が示す学校給食の栄養基準量をベースに、福岡市児童生徒の身体状況、活動量を勘案して設定
- ・ | 日に摂取すべき栄養量の概ね |/3 程度をカバー

#### (2) 個別の考え方

#### ① 主食、牛乳について

活動量等を考慮し、以下のとおり提供する。

		提供の頻度	提供量の調整					
		(基本的なもの)	基準量	より細かな調整 (主なもの)				
主食	米飯	3回/週 【参考】 福岡市内産米  回/月程度提供	学年等に応じて 設定 ※基本的なもの	●中学 I、2年生 学校生活に慣れて食欲が増加する 10月以降に基準量に上げる(9月ま では基準量より減量) ●中学3年生 部活動が終了し、受験期で活動量が 少なくなる 10月以降は基準量より 減量。				
	パン	2回/週 【参考】 米粉パン (福岡県産米粉、小麦粉 使用)   回/月程度提供	を別表に記載	●食べ残しが多いパン 過去の実績で食べ残しが多いもの (黒糖ぶどうパン、黒糖パン等)は小 型に減量。又は、ジャム等の添え物 をつける。				
<u> </u>	<b>上</b> 乳	給食提供時は毎回	200mL	<ul><li>●中学校、特別支援学校(中・高等部)</li><li>5月中旬~9月の間パン献立の時は300mL</li><li>※汁物・みかんジュース・ヨーグルトがつく日を除く。</li></ul>				

#### 【別表】主食の基準量(基本的なもの)(g)

	中学校		特別支援学校										
			小学部						中学部			古体加	
学年	_	2	3	_	2	3	4	5	6	_	2	3	高等部
米飯 (精白米量)	90	100	100	50		55		65		75 85		85	
パン (小麦粉量)		70		30		40		50		60		60	

#### (2) 副菜について

「福岡市学校給食摂取基準」を満たすよう配慮するとともに、以下の点に留意する。

- ① 画一的な献立にならないよう、和風、洋風、中華風など味付けに変化を持たせ、行事食、郷土料理、季節の献立などを取り入れる(参考:添付資料 令和5年度 献立等計画)。
- ② 残食が多い傾向にある献立(特に魚や大豆、野菜、海藻を使った献立等)については、より生徒が食べやすくなるよう、おかずの組み合わせ、味付け等を検討する。
- ③ 給食実施後は、児童生徒の喫食状況を「提供する給食全体の喫食率を上げるにはどうすればよいか」という視点で反省を行い、献立内容の充実を図る。

## (3) 市内産農水産物活用について

地産地消及び食育の推進を図るため、市内産農水産物を活用した献立作成に努める。

#### 【※参考:福岡市学校給食摂取基準(令和4年12月施行)】

区 分 (単位)	エネルギ - (kcal)	たんぱく質 (%)	脂肪(%)	カルシウム (mg)	マク゛ネ シウム (mg)	鉄 (mg)	ピタミン A (μg RE)	ピックミン B <sub>1</sub> (mg)	ビ タミン B <sub>2</sub> (mg)	ピタミン C (mg)	ナトリウム (食塩相当量) (g)	食物繊維 (g)
中学校	770			450	120	4.5	300	0.50	0.60	35	2.5 未満	6.0 以上
特別支援学校 小学部	550	摂取 エネルドーの 13~20%	摂取 ゴルギーの 20~30%	333	53	2.9	200	0.40	0.43	25	2.0 未満	4.5 以上
特別支援学校 中·高等部	720			450	120	4.5	300	0.50	0.60	35	2.5 未満	6.0 以上

- 1 表に掲げるものの他、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取について配慮すること。
  - 亜鉛・・・児童(6歳~7歳)2mg、児童(8歳~9歳)2mg、児童(10歳~11歳)2mg、生徒(12歳~14歳)3mg
- 2 この摂取基準は、児童又は生徒 | 人 | 回当たりの代表値であり、献立作成にあたってはこれを基準とする。
- 3 献立作成に当たっては、多様な食品を適正に組み合わせるよう配慮すること。

#### 2 食育指導について

#### (1)基本方針

栄養教諭等が学校、家庭、地域と連携して食に関する指導を行うことで、児童生徒の基礎的な食習慣の確立と豊かな人間形成を図る。

#### (2) 重点目標

- ① 生涯にわたり、健全な食生活を営むことが出来る判断力を培う。
- ② 食に関する正しい知識と望ましい食習慣を確立する。
- ③ 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについて理解を深める。

#### (3) 指導の概要

学校給食センター(中学校籍)及び特別支援学校に勤務する栄養教諭等が以下の指導を実施する。

項目	指導内容	頻度等							
	●学級担任等と連携し、各教科、給食時	●栄養教諭配置中学校							
	間等を活用し、食に関する指導を実施	・週I回以上学校を訪問して実施							
	●校内掲示物、家庭配布用食育だよりの	・食育だよりは定期的に発行							
	発行等	●栄養教諭未配置中学校							
0 WIL %: . ±11	   ●児童生徒の実態に合わせて、学級担任	・指導担当:小学校栄養教諭等(学校							
①学校ごとに実施	や養護教諭等と連携し、個別的な相談	ごとに担当者設定)							
する指導	指導を実施	・頻度等:栄養教諭配置校と同様							
	(偏食、肥満・やせ傾向、食物アレル	・学校給食センター栄養教諭等も連携							
	ギーの有無など)	●特別支援学校では随時指導							
		●個別的な相談指導は、必要な場合に							
		随時実施							
②センター配送校	●給食時間に各学校で行われる校内放送	●給食時間放送原稿は、すべての給食							
共通で実施する	原稿の作成、提供	提供日分を作成							
指導	   ●原稿内容は、伝統的な食文化、栄養に								
(食に関する資料	関する情報等を給食の献立に関連付け								
提供)	たもの(内容はセンター配送校共通)								
	●学校給食コンテストの主旨								
	生徒が実際に献立作成に取り組むこと	で、学校給食への興味関心を高めると							
	ともに、食事バランスの知識や理解を深め、いつも食べている給食への感謝の								
③学校給食コンテスト	気持ちを育てる。								
の実施	●実施概要								
	・「給食で提供する献立」を募集(対象:中学校、特別支援学校中学部・高等部)								
	・最優秀賞、優秀賞など数作品を表彰								
	・最優秀賞、優秀賞に選ばれた作品は、翌年度の給食で提供								

【参考:学校給食コンテスト 令和4年度実績】

**テーマ**:「ご飯やパンに合うおかず」(応募総数 10,981 通)

最優秀賞(1作品):かけチャイナ炒飯

**優秀賞(3作品)**: ふタッカルビ、美 soy チャウダー、切り干し大根と木耳のマヨ和えサラダ

給食献立への取り入れ:令和5年6月、9月、10月、11月献立で提供

# 【添付資料】令和5年度 献立等計画

	M15年度 W 工 寺高 4月	5月	6月	7月	8•9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
献立実施回数(特支含む) 献立実施回数	14+1	20 20	22 22	13 13	24 24	20 20	20 20	15 15	16 16	20 20	12+1 12
給食指導目標	給食の決まりについて考えよう	準備や後片付けをきちんとしよう	清潔にして食べよう	暑さに負けない食事をしよう	正しいマナーで食べよう	季節の食べ物を知ろう	丈夫な体をつくろう	楽しい給食時間にしよう	感謝して食べよう	献立に関心をもとう	一年間の給食をふり返ろう
麺料理	スパゲッティナポリタン	たかなスパゲッティ 焼きうどん	ちゃんぽん スパゲッティミートソース	ジャージャー麺	和風スパゲッティ 焼きうどん	きのこスパゲッティ カレーうどん	明太子クリームスパゲッティ 丸天うどん	冬野菜のうどん	かしわうどん	きつねうどん 和風スパゲッティ	ペンネパスタのミートソース
丼もの・かけもの	チキンカレー ポークハヤシライス	ポークカレ <del>ー</del> 赤みそのそぼろ炒め丼 鶏飯	チキンカレー キーマカレー たかなそぼろ丼	夏野菜のカレー 親子丼	チキンカレー 防災対応レトルトカレー ハヤシライス そぼろ丼	ポークカレー 豚丼 ビビンバ	チキンカレー たかなそぼろ丼	ビーフカレー 中華丼	ポークカレー スタミナたっぷり!甘辛豚丼	さけそぼろ丼 チキンカレー	牛丼 豆乳カレー
炊飯センター	赤飯		五目飯								たけのこご飯
レバー料理	0	0	0	×	0	0	0	×	0	O ポークビーンズ	×
大豆料理	大豆の五目煮 レバーと大豆の揚げ煮	カレ <del>ー</del> ビーンズ (納豆)	レバーと大豆のから揚げ 大豆と野菜の炒り煮 		レバーと大豆のから揚げ 夏野菜と大豆のミートソース煮	チリコンカーン レバーと大豆の揚げ煮 	大豆と野菜の炒り煮 (納豆)	ポークビーンズ	ひじきと大豆のうま煮	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	大豆の五目煮
豆腐料理	四川豆腐 厚揚げのうま煮	浦上そぼろ 豆腐の <b>う</b> ま煮	豆腐の中華煮 ゴーヤチャンプルー がんもどきの五目煮 厚揚げのオイスターソース炒め	豆腐のうま煮	麻婆豆腐 高野豆腐のうま煮 がんもどきの五目煮	厚揚げのうま煮	四川豆腐 厚揚げの五目煮	豆腐の中華煮 高野豆腐のうま煮	豆腐チゲ	豆腐のうま煮	豆腐の中華煮
みかんジュース	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
地産地消	市内産米 このしろつみれ	市内産米	市内産米 能古島産甘夏マーマレード	市内産米 姪浜のりふりかけ	市内産米 姪浜味付けのり 能古島産甘夏ゼリー	市内産米 姪浜のり梅ふりかけ 茎わかめ	市内産米 姪浜味付けのり 弘わかめ 福岡野菜のメンチカツ	市内産米 小呂島産ぶりフレーク	市内産米 ぶり切身 あまおうタルト 姪浜焼きのり 福岡野菜のメンチカツ	市内産米 福岡産ぶりフライ 能古島産甘夏マーマレード	市内産米 姪浜のり梅ふりかけ
季節の野菜・果物	新じゃがいも 新ごぼう 新玉ねぎ 早生キャベツ たけのこ グリーンアスパラガス 清見みかん あまおうジャム 菜の花ふりかけ	新じゃがいも 新玉ねぎ グリーンアスパラガス ごぼう たけのこ カチアセロラゼリー ゴールデンキウイフルーツ	ミニトマト ごぼう なす ゴーヤ ピーマン グリーンアスパラガス ハスカップゼリー (冷)パインアップル	なす とうがん かぼちゃ とうもろこし	巨峰 いちじくジャム なす ピーマン 枝豆 かぼちゃ	みかん さつまいも エリンギ しめじ さといも 洋なしタルト	みかん さつまいも 白菜 れんこん 春菊 大根 しめじ エリンギ 根深ねぎ ほうれんそう りんごの米粉タルト	みかん 春菊 れんこん 白菜 大根 根深ねぎ ほうれんそう かぶ ブロッコリー プチりんごゼリー	ぽんかん 白菜 春菊 さといも れんこん 大根 ほうれんそう かぶ 根深ねぎ あまおうタルト りんごジャム	いよかん 大根 春菊 白菜 ほうれんそう かぶ れんこん さといも ブロッコリー	デコポン 新じゃがいも グリーンアスパラガス いちご
魚料理	さば さわら 小いわし	ホキ かつお いわし きびなご さば	あじ シルバー きびなご いわし さば	あじ きびなご いわし	さんま めひかり さけ いわし さば	さんま さば いわし ししゃも さけ	さんま さけ さば いわし きびなご	さんま さば ぶり まぐろ ホキ	ぶり さけ たら さば きびなご	さば さんま ぶり わかさぎ さけ	さわら さば きびなご ホキ
季節の海産物	さわら	かつお きびなご わかめ	あじ いわし きびなご	あじ いわし	さんま さけ いわし	さんま さば いわし ししゃも さけ	さんま さけ さば	さんま さば ぶり	ぶり たら	わかさぎ ぶり	さわら あさり
季節の献立	ポテトドレッシングサラダ ごぼうソテー 春キャベツのスープ 春キャベツサラダ みそ炒め(アスパラ) さわらのみそだれ焼き	きびなごフライ 若竹汁 かつおフライ アスパラドレッシングサラダ ポテトサラダ きんぴらごぼう きんぴらごぼう チキンチキンごぼう 新じゃがのうま煮 お茶の葉かき揚げ	あじフライ いわしの煮付 きびなごフライ(磯辺) キーマカレー 豚肉とごぼうの炒り煮 ゴーヤチャンプルー ごぼうサラダ アスパラサラダ スパゲッティミートソース ラタトゥイユ	なすのミートソース煮 夏野菜のカレー あじの南蛮漬 とうがんのスープ とうもろこし	さんまのかば焼き さけの塩焼き 枝豆 夏野菜と大豆のミートソース煮 麺じゃない!ナポリタン かぼちゃスープ いわしのしょうが焼き	きのこスパゲッティ 大学芋 きのこのかき揚げ さんまのかぼすじょうゆかけ ししゃもフライ いわしの辛みそ煮 さけごまふりかけ さつまいものクリームシチュー さばの塩焼き ごまみそがめ煮 のっぺい汁 さつま汁	鶏すき きのこのシチュー レバーとれんこんのから揚げ 焼きいも 白菜サラダ ほうれんそうソテー もやしとほうれんそうのあえもの れんこんのきんぴら 大根とひき肉のスープ けんちん汁 さばのみぞれかけ さけフライ 野菜いっぱいドライカレー	鶏肉と大根の煮物 冬野菜のうどん 水炊き 水炊き さばの柚子みそ焼き れんこんサラダ かぶのポトフ まぐろとれんこんの揚げ煮 白菜のクリーム煮 ほうれんそうソテー ブロッコリーサラダ 小呂島産ぶりごまふりかけ さんまの煮付	かぶのシチュー 冬野菜のポトフ たら米粉フライ ほうれんそうサラダ 白菜の甘酢漬 大根の梅おかかあえ レバーとれんこんのから揚げ 福岡産ぶりの煮付 揚げ鶏のゆず風味	ほうとう かぶのポトフ 白菜の塩昆布あえ もやしとほうれんそうのあえもの れんこんと茎わかめのきんぴら さんまのみぞれかけ みそおでん 大根サラダ ブロッコリーソテー 野菜たっぷり明太子の クリーム煮 わかさぎフライ 福岡産ぶりフライ	さわらの甘酢あんかけ ひじきとチーズのポテトサラダ クラムチャウダー アスパラドレッシングサラダ
行事食等【行事】	赤飯(90g) がめ煮 紅白なます 【入学・進級祝】	柏もち【端午の節句】 お茶の葉かき揚げ 【八十八夜】	一食大豆昆布 【歯と口の健康週間】	七タゼリー【七夕】 すまし汁(星型焼きふ)【七夕】	月見団子 【中秋の名月】		一食昆布 【「いいな、いい歯。」週間】 ちゃんこ【九州場所】	ローストチキン・ケーキ 【クリスマス】 かぼちゃのシチュー【冬至】	福岡産ぶりの煮付【正月】 白玉雑煮【正月】 紅白なます【正月】 さけの塩焼き 【学校給食週間】 たかなの油炒め 【学校給食週間】	儀助煮【節分】	
郷土料理【都道府県】	がめ煮【福岡】 さばのぬかみそ炊き【福岡】	鶏飯【鹿児島】 浦上そぼろ【長崎】	チキン南蛮【宮崎】 ちゃんぽん【長崎】 ゴーヤチャンプルー【沖縄】 もずくの天ぷら【沖縄】 鳴門煮【徳島】	がめ煮【福岡】 けいちゃん【岐阜】	太平燕【熊本】 どさんこ汁【北海道】	のっぺい汁【島根】 鳴門煮【徳島】 さつま汁【鹿児島】	とり天【大分】 団子汁【大分】 けんちん汁【神奈川】	水炊き【福岡】	がめ煮【福岡】	だぶ【福岡】 儀助煮【福岡】 ほうとう【山梨】	土佐煮【高知】
世界の料理	四川豆腐【中国】 ミネストローネ【イタリア】	チャプチェ【韓国】 ミネストラスープ【イタリア】	鶏肉のフォー【ベトナム】 テジプルコギ【韓国】 ラタトゥイユ【フランス】 タンドール風チキン【インド】	もやしのナムル【韓国】 ミネストローネ【イタリア】 ジャージャー麺【中国】	麻婆豆腐【中国】 ミネストローネ【イタリア】 チキンケバブ【トルコ】	チリコンカーン【メキシコ】 油淋鶏【中国】	四川豆腐【中国】 ミネストラスープ【イタリア】	ミネストローネ【イタリア】 ポークビーンズ【アメリカ】	豆腐チゲ【韓国】	ポークビーンズ【アメリカ】 ミネストラスープ【イタリア】	ミネストローネ【イタリア】 四川春雨【中国】
姉妹都市・友好都市		ゴールデンキウイフルーツ 【NZオークランド】		フライドチキン 【アトランタ】	シャン・カウスエ【ヤンゴン】	クラムチャウダー 【USオークランド】	牛肉の赤ワイン入りトマト煮 【ボルドー】				タウゲ えびと鶏肉のフォーファン 【イポー】
学校給食コンテスト作品		赤みそのそぼろ炒め丼 チキンチキンごぼう 浦上そぼろ	もずくの天ぷら トマトクリーム煮 もやしやきそパン かけチャイナ炒飯	アスリートのための 具だくさんハンバーグ	夏野菜と大豆のミートソース煮 麺じゃない!!ナポリタン ふタッカルビ	きのこのかき揚げ スープdeモツナベ風 ごまみそがめ煮 美soyチャウダー	野菜いっぱいドライカレー 大根とひき肉のスープ 切干し大根ときくらげのサラダ	ひじきと野菜の卵とじ	スタミナたっぷり!甘辛豚丼	野菜たっぷり明太子の クリーム煮 れんこんと茎わかめのきんぴら	ひじきとチーズのポテトサラダ
今日の献立なあに 「食育の日」	食育の日	準備や後片付けを きちんとしよう	衛生的な食生活	給食コンテスト	朝食を食べよう	地産地消	食べ物の命に感謝しよう	噛むことを意識しよう	受験期の食生活	献立に関心を持とう	日本の行事食を知ろう
「食育の日」		さりんとしよう						•			· – •

# ストローレス牛乳パックの導入

学校給食で使用している牛乳について、令和5年度2学期から、ストローなしで直接飲むことができる「ストローレスパック」に変更します。

#### 【提供開始】

令和5年8月29日(火)

※ 2学期の給食開始日

#### 【メーカー】

(左) 雪印メグミルク (南区・城南区・早良区・西区)

(右) 永利牛乳 (中央区・博多区・東区)



#### 【ストローレス化の効果】

○ プラスチックごみの削減

福岡市の学校給食では、年間で約2,500万本(5.5トン)のプラスチックストローを使用しています。使用後はごみとして処理しておりますので、プラスチックごみの削減効果が見込まれます。

児童生徒の環境意識の向上

児童生徒がプラスチックごみの減量を身近に体験することにより、環境問題に対する意識の向上を図る。

#### 【留意点】(学校配布Q&Aより抜粋)

○ 直接飲むことで衛生面の問題はないか

牛乳の製造にあたっては、無菌に近い環境下で製造されているということと、実際に牛乳パックに口が 触れる部分は、飲み口を開封するまでは、外側に露出しない構造となっているため、衛生面に関して問題 はなく、安心して飲むことができます。

○ 直接飲むことはマナーの面で問題ないか

今回導入するストローレスパックは、缶飲料や現在も販売されている直飲みを想定した紙パック飲料と 同様、直接飲むことを想定したパックであるため、マナーに反するものではないと考えます。

○ 児童生徒にはどのような視点で指導するべきか

児童生徒の発達段階や個別の状況に応じて、柔軟に対応していただきたいと考えておりますが、可能な 限りストローを使用しない飲み方の定着が図られるよう、ご指導をお願いします。

○ 今後、ストローの提供はどうなるのか

プラスチックごみ削減を目的とした導入であるため、令和6年度からはストローの配布を必要最小限とし、ストローの使用量を減らしていく方針です。

# 水素自動車による給食配送

(経済観光文化局水素推進担当 所管)

#### 【概要】

- 福岡市は、水素リーダー都市プロジェクトとして、市民の生活排水である下水から水素を製造する"世界初"の水素ステーションなど、先進的な取組みにチャレンジしています。
- 水素需要創出に向けた取組みとして、トヨタ自動車株式会社との連携により、水素で走る給食 配送車(FC給食配送車)を日本で初めて導入しました。

#### 【車両の仕様】

- 水素の貯蔵タンクが2本 搭載されていて、走行の際 に二酸化炭素を排出しませ ん。
- 1回の充填で、約260km走ることができます。
- 城香中学校、博多中学校、 千代中学校及び福岡中央特 別支援学校の生徒が1本1 本描いた色とりどりの花を、 福岡市在住のデザイナーが まとめた絵を、車体全体に デザインしています。



- 現在運行している給食配送車は、1車両につき6コンテナを搭載できますが、FCトラックは 車両の大きさの関係で、5コンテナまでの搭載が可能です。
- 福岡市水素ステーションで水素を充填することから、ここが配送コースとなっている第2給食センターへ配備したものです。

#### 福岡市水素リーダー都市プロジェクト

平成27年3月、中部水処理センター(中央区荒津2丁目)において、 下水汚泥を処理する過程で発生するバイオガスから水素をつくり、燃料電 池自動車(FCV)へ供給する世界初の水素ステーションを開設。

#### 【福岡市の今後の方針】

- 今回、第2給食センターに1台配備しましたが、令和5年度中に第1及び第3給食センターに もそれぞれ1台ずつ配備する予定です。
- 今後、市としては、給食配送車のほか、ごみ収集のパッカー車や救急車などにも、F C 車両の 導入を目指しています。

# 7月10日一斉休校の際の対応

7月10日(月)早朝に発生した大雨により全校一斉休校とした際の、学校給食関係の対応を ご説明します。

#### 【全市一斉休校決定時の状況(センター方式関係)】

- 各センターでは食材料の下処理が終了。
- 牛乳は各校に配送済み。(PFI事業者所属の受所職員は出校しない)
- 米飯は一部配送済み。
- パンは配送中。

Aコース	Bコース
背割り米粉パン	麦ご飯
ウインナーソテー	いわしの土佐煮
野菜のスープ煮	みそ汁
キャベツソテー	野菜の甘酢漬
牛乳 (300mL)	牛乳 (200mL)

#### 【対応内容】

- 使用を予定していた食材や調味料ごとに、繰り越しの可否及び追加発注について調整。
- 各センターの下処理が終了していた一部の食材については廃棄処分となるため残食リサイクルへ。
- 牛乳は翌日にスライドし、提供する。
- 米飯は回収。2か所の炊飯センターに戻し、残米飯リサイクルへ。
- パンは回収し、学校給食公社に移送。可能な限り一般販売を行う。

#### 【対応実績】

- 残食リサイクル 3センター合計 4,676.0kg (処分費用133,732円)
- 残米飯リサイクル 市内小学校分を含め 12.839.2kg (処分費用367,200円)
- パン販売 市役所1階で実施。小学校のパインパンと中学校の背割り米粉パンを組み合わせて、1袋10個入りを100円で販売。発生した約6万個のパンのうち、4万個弱を販売。(学校給食公社が対応)。
- フードバンクへ 賞味期限内であり今後の献立に使用しない冷凍個包装の煮魚約21,250 個、ソーセージ約41,200個、冷凍厚揚げ530㎏を提供した。

#### 【参考】

○ 休校日の学校給食費は、保護者等から徴収しない。